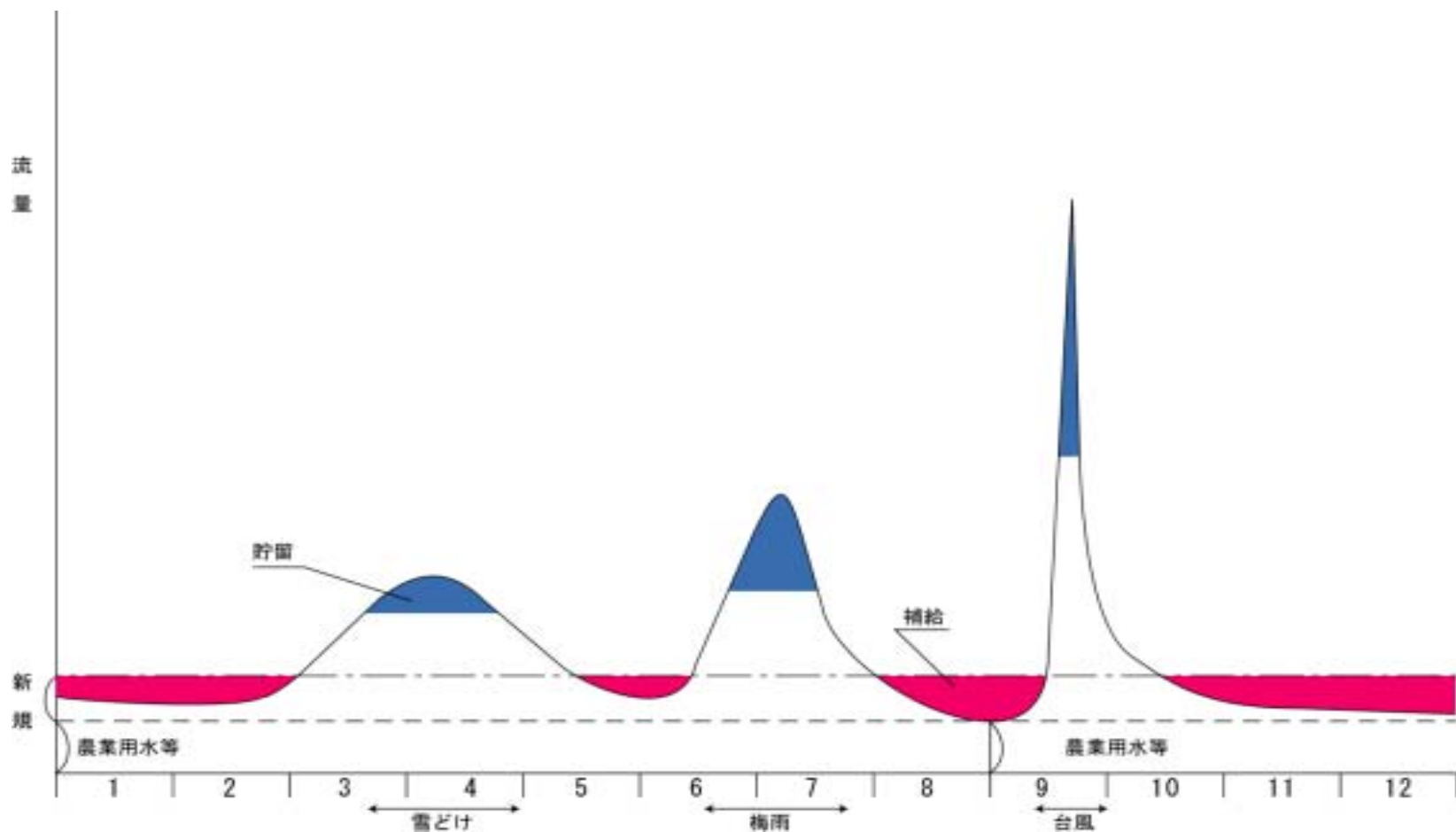
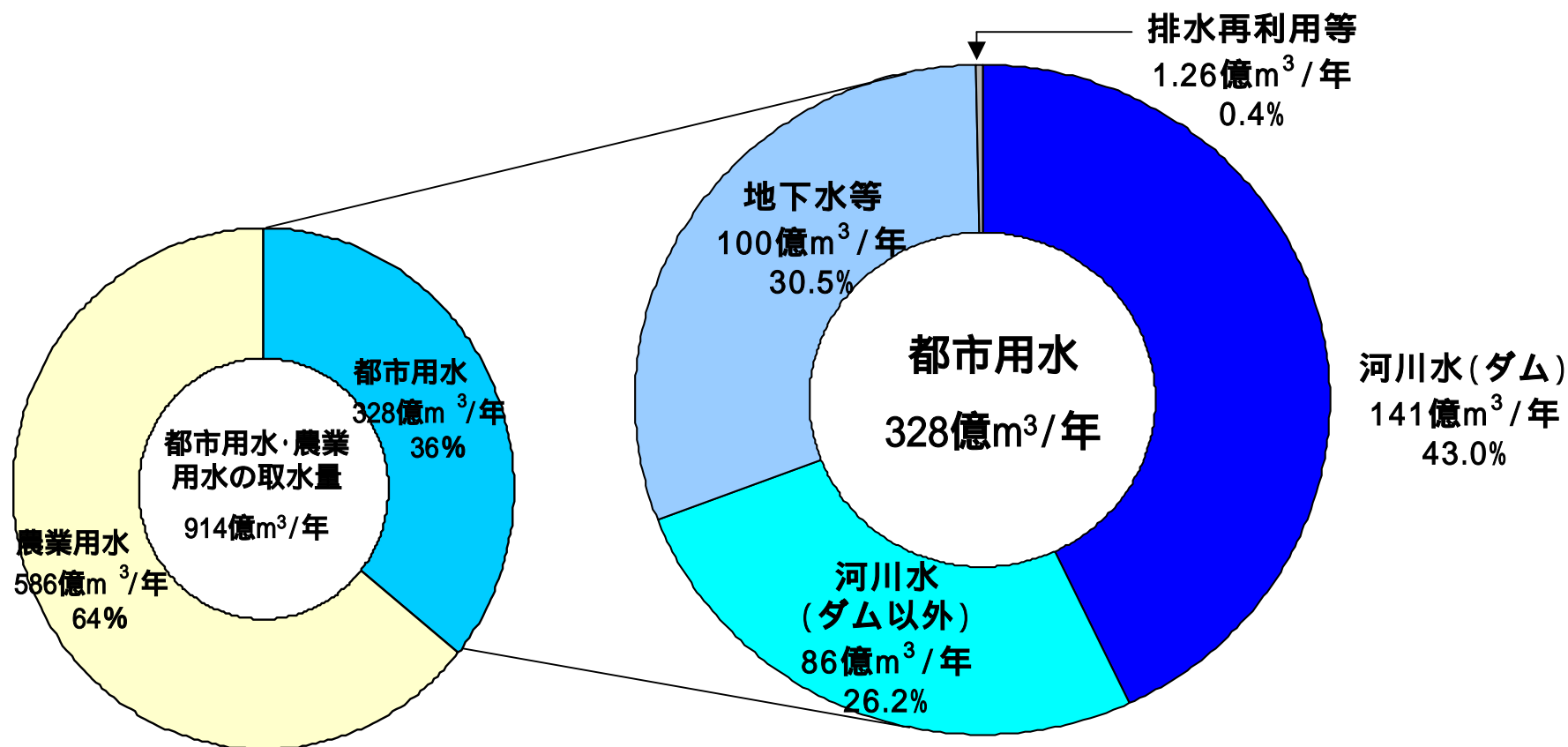


河川の水は古くから農業用水に利用されており、新たに一定量の都市用水を確保するにはダムからの補給が必要



## 我が国の都市用水はその多くをダムに依存

### 各種用水水源の内訳(1992年(平成4年))

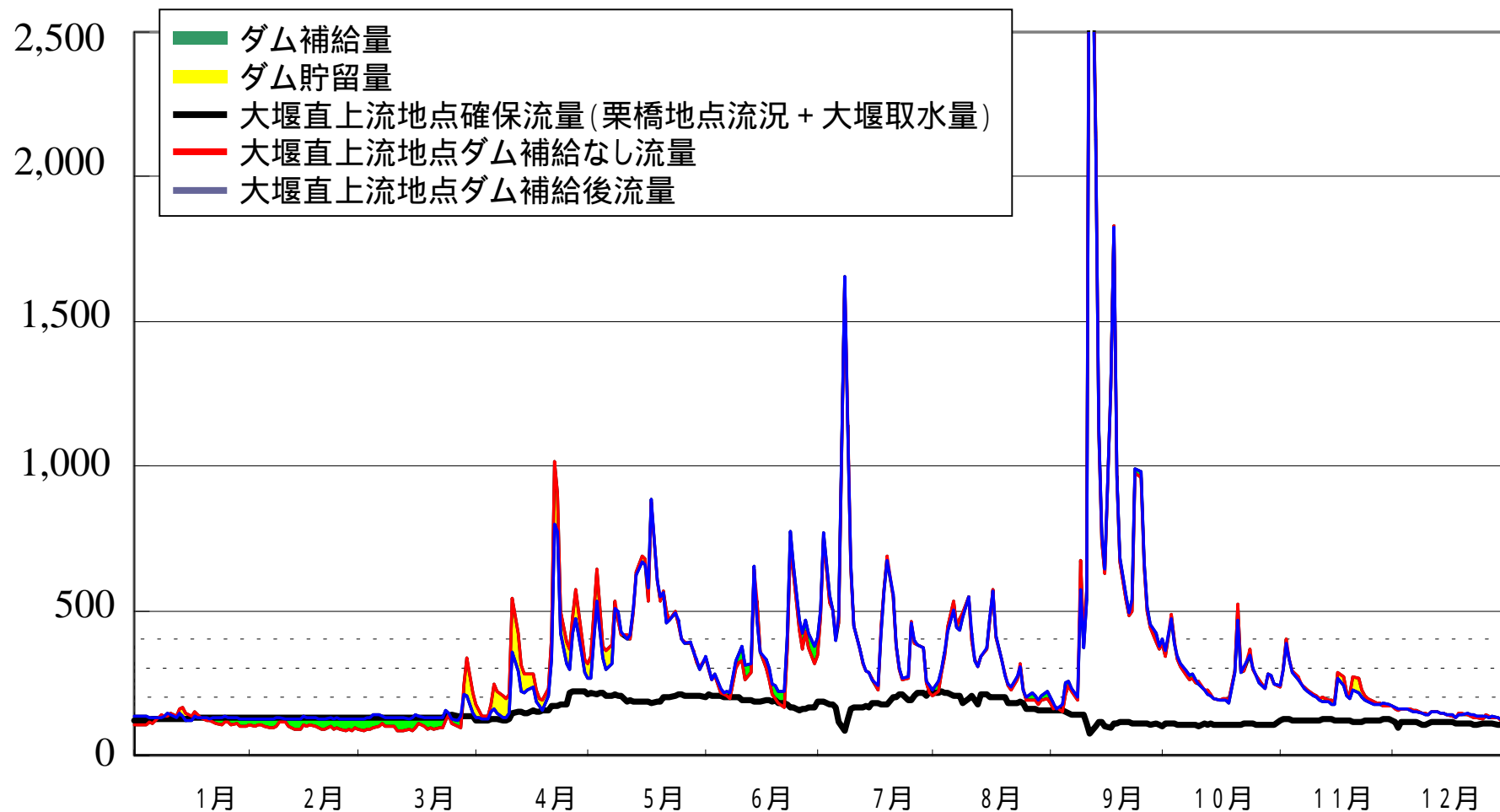


河川水(ダム)はダムによる開発水量、  
河川水(ダム以外)は河川の自流分である。

# 利根川利根大堰地点における流況とダムによる補給(平成12年)

## 平成12年 利根大堰直上流地点流況図(利根川)

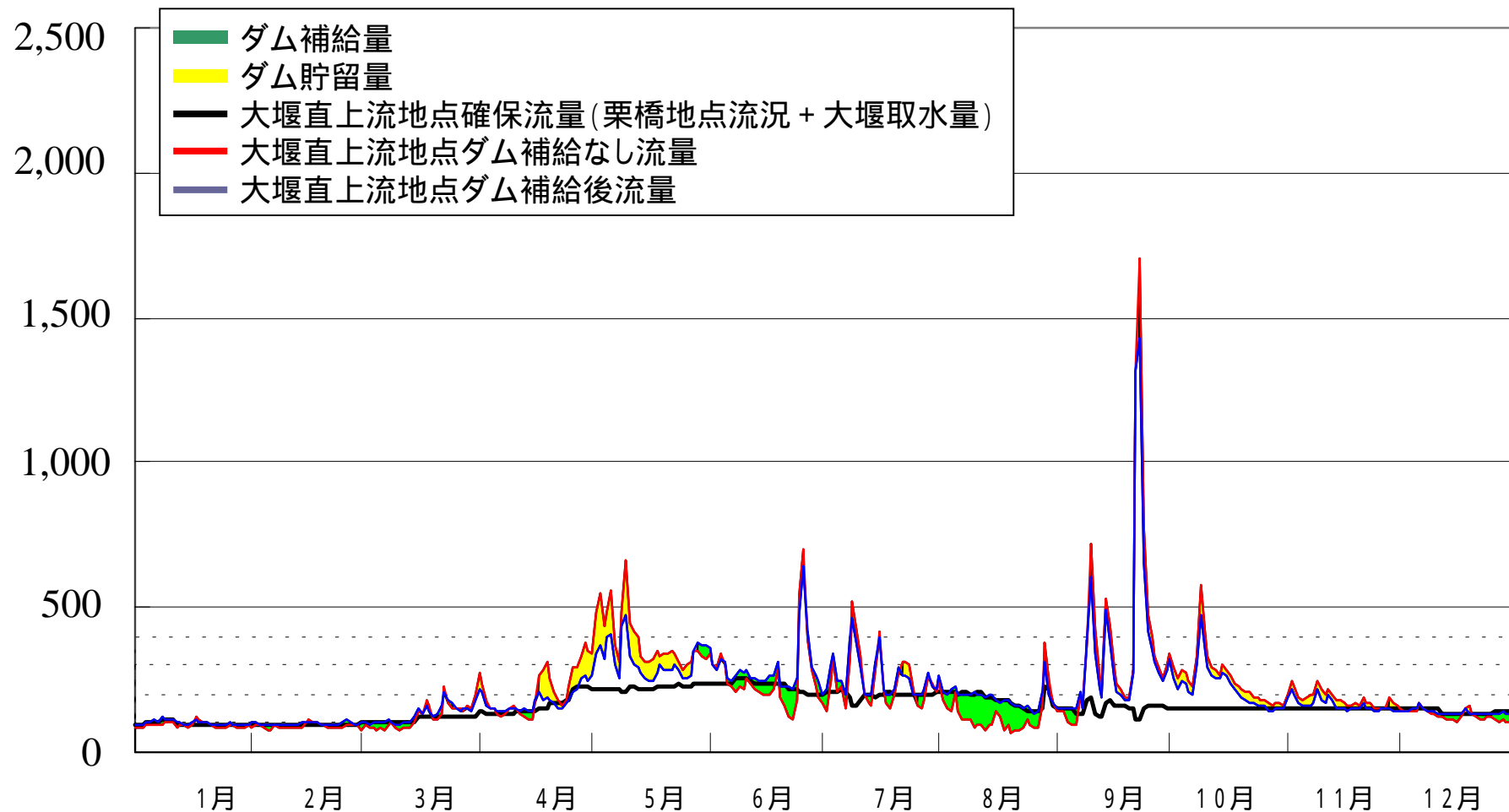
( $\text{m}^3/\text{s}$ )



# 利根川利根大堰地点における流況とダムによる補給(平成8年)

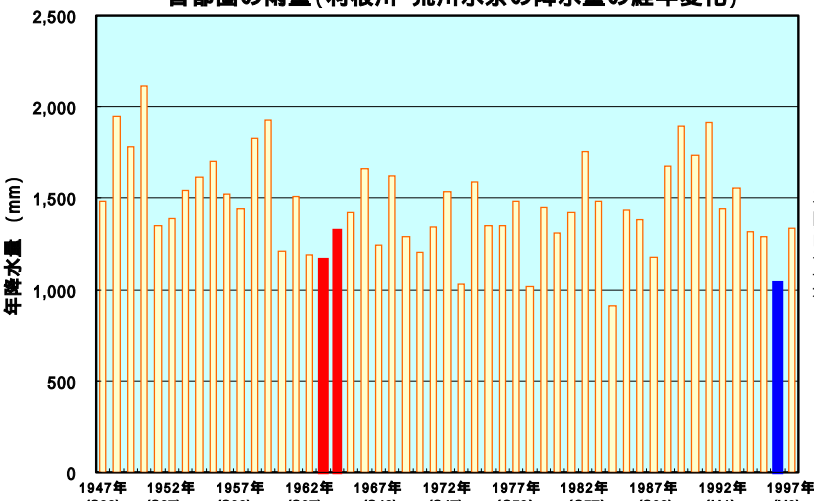
## 平成8年 利根大堰直上流地点流況図(利根川)

(m<sup>3</sup>/s)



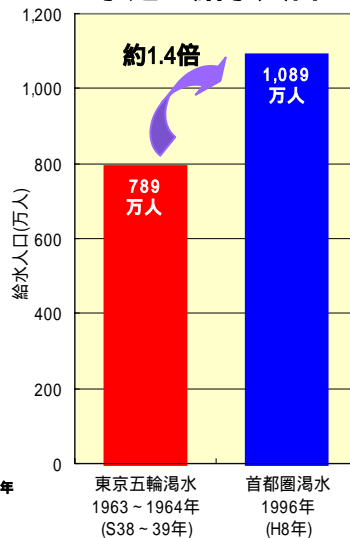
# ダム整備により1996年(平成8年)の渇水では 給水制限が大幅に減少

首都圏の雨量(利根川・荒川水系の降水量の経年変化)



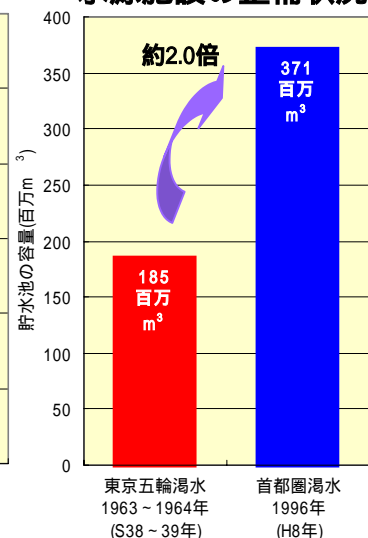
小河内ダム完成 S32  
**東京五輪渇水 S38~39**  
 矢根沢ダム完成 S42  
 下久保ダム完成 S43  
 利根川河口堰完成 S46  
 草木ダム完成 S51  
 奈良俣ダム完成 H2  
 麗ヶ浦開発完成 H7  
**首都圏渇水 H8**

水道の給水人口



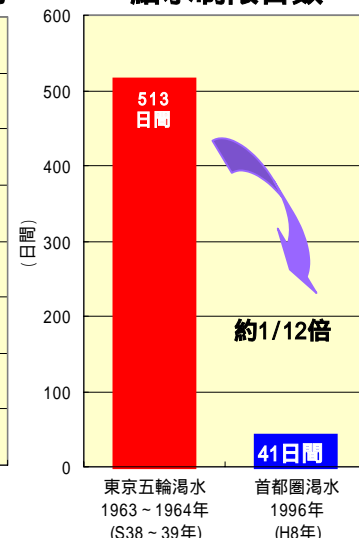
人口増加等により  
水道の給水人口  
は約1.4倍

水源施設の整備状況



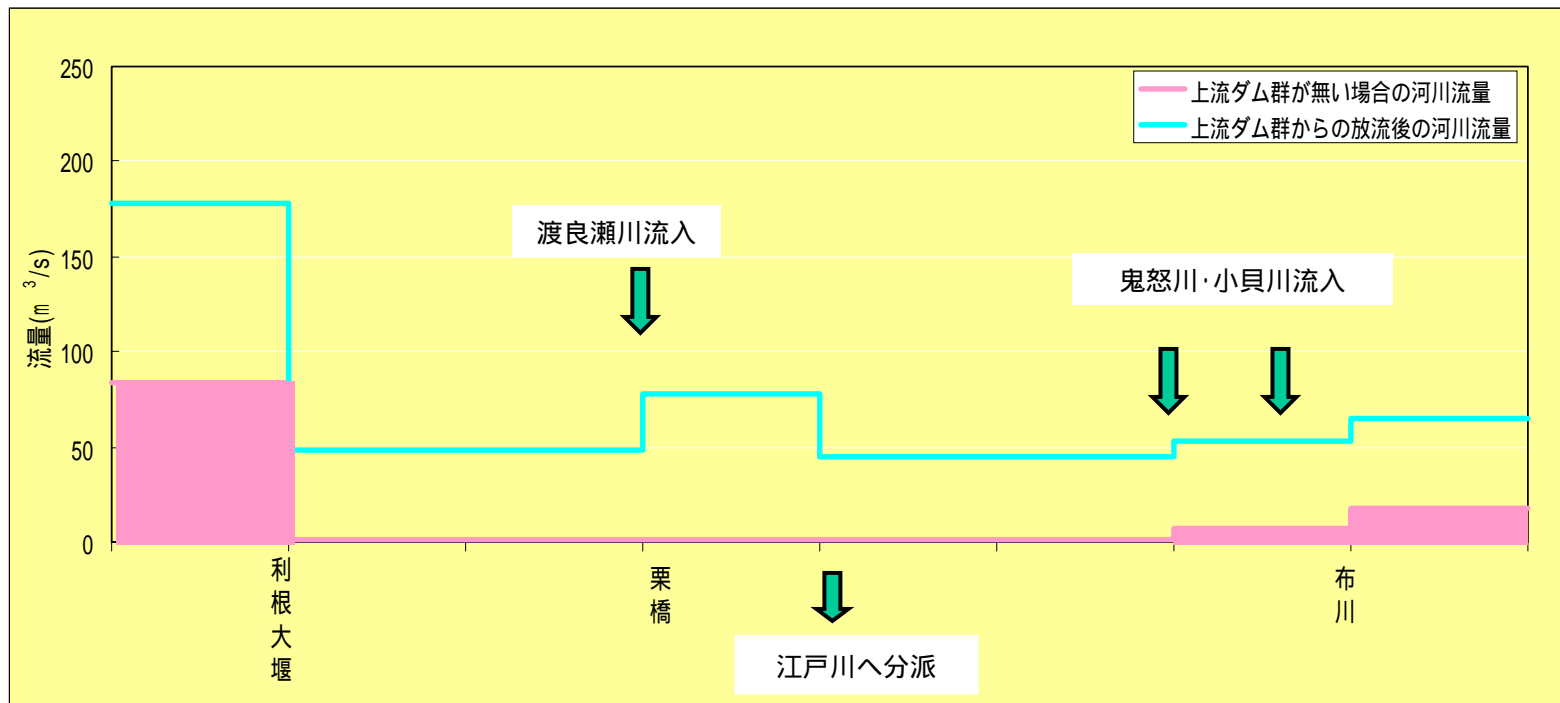
東京五輪渇水後  
のダム整備により  
貯水池容量は2倍

給水制限日数



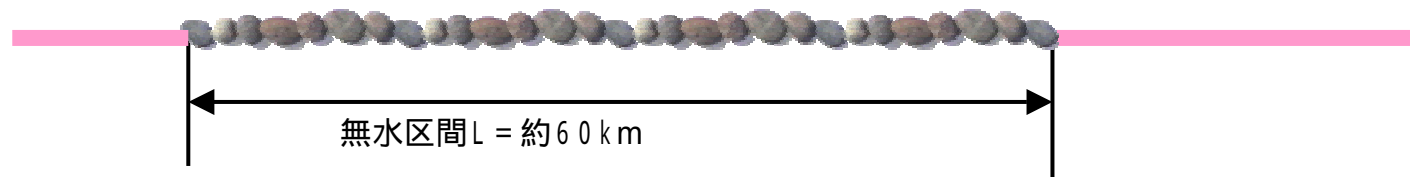
給水制限日数は  
1/12

# 1996年(平成8年)渇水で、もしダムがなければ、利根川本川で約60kmの無水区間が発生し、最大約20日間継続



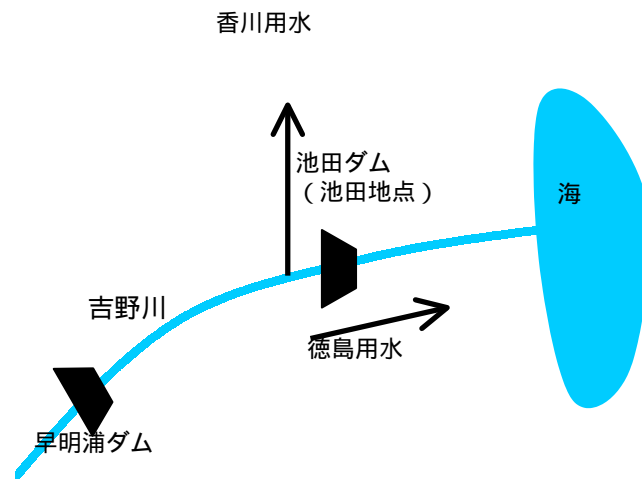
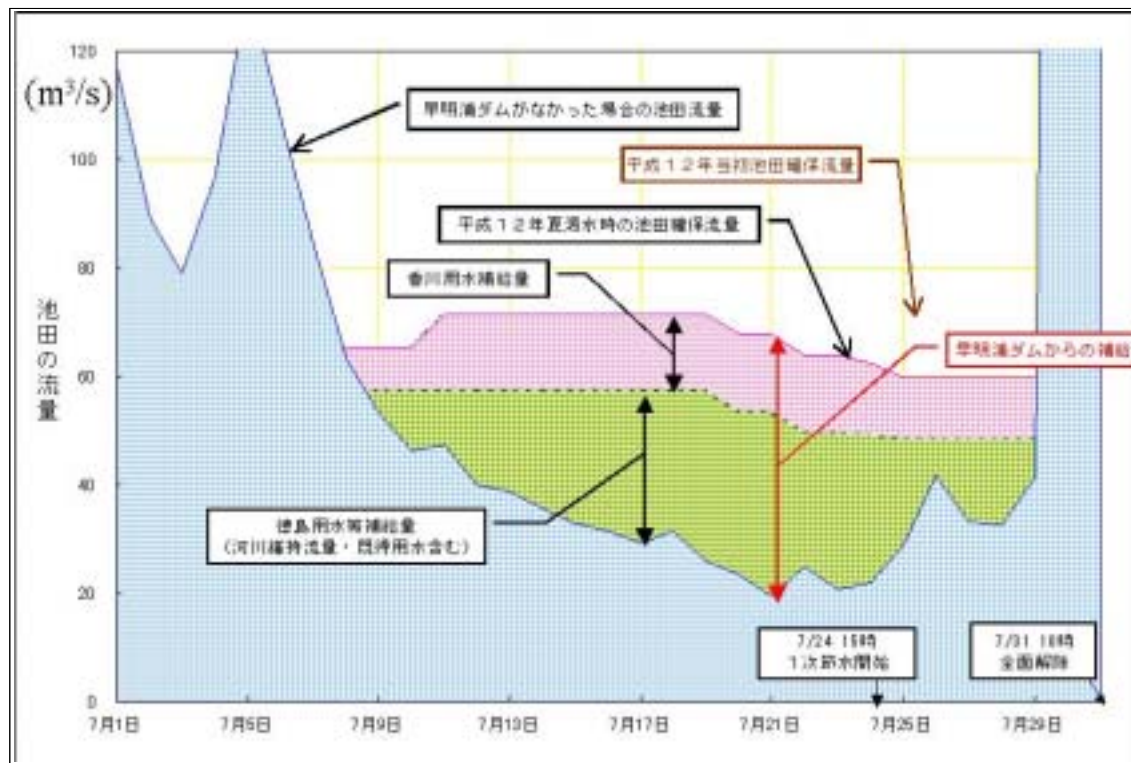
右岸: 埼玉県行田市  
左岸: 群馬県千代田町

鬼怒川合流: 茨城県守谷町



注) 上流ダム群が無い場合の河川流量 = 実績流量 - (ダム補給量 + 取水制限後の取水量)

# 2000年(平成12年)渇水では、早明浦ダムからの補給により、徳島用水、香川用水を確保



## 早明浦ダム依存区域

|       |     |        |
|-------|-----|--------|
| 給水人口  | 香川県 | 約85万人  |
|       | 徳島県 | 約43万人  |
| 給水世帯数 | 香川県 | 約31万世帯 |
|       | 徳島県 | 約16万世帯 |

# たびたび渇水が起こっていた地域において、 ダム完成により渇水が減少

ダムによる整備効果(1994年(平成6年渇水))

